

令和元年度

決算特別委員会付属資料 (一般会計)

まちづくり政策部企画政策課

[資料]

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|------|
| ① | 令和元年度自主運行バスの
運行状況 | … | P 1 |
| ② | 令和元年度公共交通対策事業
の実施状況 | … | P 3 |
| ③ | 令和元年度バスターミナル
整備事業の実施状況 | … | P 5 |
| ④ | 地方バス路線維持対策補助金
(生活交通路線市補助分)
申請書類 | … | P 7 |
| ⑤ | バス対策費補助事業補助金
申請書類 | … | P 14 |
| ⑥ | 地方バス路線維持対策補助金
(市単独運行補助分)
申請書類 | … | P 22 |
| ⑦ | 特定非営利活動法人加東市
国際交流協会決算書 | … | P 25 |

令和元年度自主運行バスの運行状況

1 米田ふれあい線

米田ふれあい線は、平成24年10月から運行を開始し、毎週月曜日、水曜日及び金曜日（平成31年3月までは毎週月曜日及び木曜日）に、総持院駐車場と加東市役所の間を、1日2往復運行している。

(1) 年間利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
運行日数	96日	92日	141日
利用者数	849人	952人	1,068人
1日当たり利用者数	8.84人/日	10.35人/日	7.57人/日

(2) 回数券販売状況

	100円券 [5枚綴 500円]		300円券 [5枚綴 1,500円]		合計
	現金	タクシー券	現金	タクシー券	
平成29年度	0円(0)	0円(0)	247,500円(165)	18,000円(12)	265,500円(177)
平成30年度	4,000円(8)	0円(0)	279,000円(186)	18,000円(12)	301,000円(206)
令和元年度	4,000円(8)	0円(0)	307,500円(205)	19,500円(13)	331,000円(226)

※()内の数字は回数券の冊数

2 きよみず線

きよみず線は、平成26年5月から運行を開始し、毎週火曜日及び金曜日に、平木公民館と加東市役所の間を、1日3往復運行している。（平成27年10月から1日3往復に増便）

(1) 年間利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
運行日数	99日	100日	98日
利用者数	696人	586人	469人
1日当たり利用者数	7.03人/日	5.86人/日	4.79人/日

(2) 回数券販売状況

	100円券 [5枚綴 500円]		300円券 [5枚綴 1,500円]		合計
	現金	タクシー券	現金	タクシー券	
平成29年度	2,500円(5)	0円(0)	99,000円(66)	115,500円(77)	217,000円(148)
平成30年度	1,000円(2)	1,000円(2)	88,500円(59)	141,000円(94)	231,500円(157)
令和元年度	0円(0)	1,000円(2)	72,000円(48)	96,000円(64)	169,000円(114)

※()内の数字は回数券の冊数

3 とうじょうあいあい線

とうじょうあいあい線は、平成31年4月から運行を開始し、毎週火曜日にワイルドダックと道の駅とうじょうの間を、また、毎週金曜日にワイルドダックと加東市役所の間を、1日2往復運行している。

(1) 年間利用者数

	令和元年度
運行日数	98 日
利用者数	338 人
1 日当たり利用者数	3.45 人/日

(2) 回数券販売状況

	100 円券 [5 枚綴 500 円]		300 円券 [5 枚綴 1,500 円]		合計
	現金	タクシー券	現金	タクシー券	
令和元年度	9,500 円 (19)	28,500 円 (57)	40,500 円 (27)	75,000 円 (50)	153,500 円 (183)

※()内の数字は回数券の冊数

4 運転手に関する取組

(1) 運転手登録者数（令和2年3月31日現在）

- ①米田ふれあい線 17 人（うち新規登録者0人） 実運転者14人
- ②きよみず線 32 人（うち新規登録者1人） 実運転者12人
- ③とうじょうあいあい線 39 人（うち新規登録者1人） 実運転者33人

(2) 市町村運営有償運送等運転者講習会

①きよみず線・とうじょうあいあい線

- ア 開催日 令和2年3月29日（日）
- イ 参加人数 2人
- ウ 講師 兵庫県移送サービスネットワーク指導員

②福田地区

- ア 開催日 令和2年3月1日（日）
- イ 参加人数 13人
- ウ 講師 兵庫県移送サービスネットワーク指導員

(3) 安全運転講習会

- ア 開催日 令和元年11月14日（木）、11月21日（木）、12月15日（日）、12月19日（木）
- イ 参加人数 40人
- ウ 講師 加東自動車教習所指導員

令和元年度公共交通対策事業の実施状況

加東市では、市内における公共交通の利便性の向上と、効率的で効果的な交通サービスの実現を目指すために、平成２８年度に策定した「加東市地域公共交通網形成計画」に基づく施策に取り組んでいる。

また、市民や学識者、交通事業者などによって構成される「加東市地域公共交通活性化協議会」において、計画に基づく施策の実施に関する協議や進行管理を行っている。

令和元年度の実施状況は、次のとおり。

1 加東市地域公共交通活性化協議会の開催状況

(1) 令和元年５月３１日（金） 社公民館 ２階 研修室

- 議題 ・加東市地域公共交通活性化協議会について
- ・役員選出について
 - ・加東市の公共交通施策に係る取組状況の報告について
 - ・平成３０年度歳出予算の流用の報告について
 - ・平成３０年度収支決算について
 - ・令和元年度収支予算（案）について
 - ・神姫バス天神電鉄小野駅線等の一部休止について

(2) 令和元年１１月２６日（火） 社公民館 ２階 研修室

- 議題 ・加東市の公共交通施策に係る令和元年度の実施状況の報告について
- ・自家用有償旅客運送（とうじょうあいあい線）の変更について

(3) 令和２年２月２５日（火） 加東市役所 ３階 ３０１、３０２会議室

- 議題 ・乗合タクシー事業について
- ・バスターミナル整備事業について
 - ・令和元年度地域内フィーダー系統確保維持計画に関する事業評価について

2 加東市地域公共交通網形成計画に基づく施策の実施状況

加東市地域公共交通網形成計画では、計画の目標を達成するために１７の施策を実施することとしており、その中で、令和元年度は、次の施策について重点的に取り組んだ。

(1) 交流の中核となる新たな交通結節点の整備（施策Ｎｏ．１）

新たな交通結節点となるバスターミナルの整備に向け、基本設計に着手し、バスターミナル整備推進会議等において、各関係機関と調整、協議しながら、施設の規模、機能、配置等の検討を進めた。

(2) パーク＆ライド推進のための駐車場等の確保（施策Ｎｏ．２）

自転車の利用が多い社町駅に駐輪場を増設（３０台分）し、利用者の利便性の向上を

図るとともに、周辺環境の美化につなげた。

(3) 高速バスの一層の利便性向上による定住化・交流の促進（施策No. 5）

高速バス利用者の利便性向上を図るため、神姫バス株式会社、西日本ジェイアールバス株式会社と協議を行ってきた結果、令和元年10月から、社車庫前（旧社営業所）発大阪方面行きの高速バスの運行が開始された。

(4) タクシーの有効活用に向けた取組（施策No. 7）

市町村運営有償運送及び路線バスの利便性の向上を図るとともに、社市街地内の公共交通ネットワークの充実を図ることを目的とした乗合タクシーの導入に向けて、交通事業者等と協議するなど検討を行い、令和2年度に実証実験を開始することを決定した。

(5) 地域や学校、事業所を対象としたモビリティ・マネジメントの実施（施策No. 8）

／地域公共交通に関する情報提供、PR施策の展開（施策No. 11）／交通事業者のCSR活動による利用促進（施策No. 16）

令和元年10月26日の「加東市秋のフェスティバル2019」において、子ども向けのバス乗車体験イベントを神姫バス株式会社に協力いただき開催するとともに、「加東市公共交通ガイドブック」を5月に改訂し、市内全戸に配布した。

(6) 地域の主体的な取組による移動手段の維持・拡大と新たな確保（施策No. 15）

平成31年4月に運行を開始した市町村運営有償運送のとうじょうあいあい線は、買い物や病院への利用だけでなく、地区公民館への移動にも利用され、地域の重要な移動手段となっており、米田ふれあい線、きよみず線も、地域と連携しながら安全で確実に運行した。また、新たな地域への導入に向けて取り組み、福田地区では、令和2年度に試験運行を実施することを決定した。

令和元年度バスターミナル整備事業の実施状況

1 主なスケジュール（予定）

種別	内容	令和元年度												令和2年度												令和3年度												令和4年度												
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
全体工程	基本設計																																																	
	実施設計																																																	
	バスターミナル整備工事																																																	

2 協議状況

（1）バスターミナル整備推進会議

【開催状況】

	開催日	主な内容
第1回	令和元年10月17日	・バスターミナル整備推進会議について
第2回	令和2年1月23日	・バスルートについて ・バスターミナルの機能について
第3回	令和2年2月19日	・バスルートについて ・バスターミナルの機能について ・バスターミナルの施設規模について ・バスターミナルの配置について

【参考】

	開催時期	主な内容
第4回	令和2年5月1日 ※書面開催	・バスターミナルの施設規模について ・バスターミナルの配置について
第5回	令和2年6月17日	・屋根、照明灯、植栽等について
第6回	令和2年7月頃	・基本計画図等について

（2）地域公共交通活性化協議会

【開催状況】

開催日	主な内容
令和2年2月25日	・バスターミナルの機能・規模について

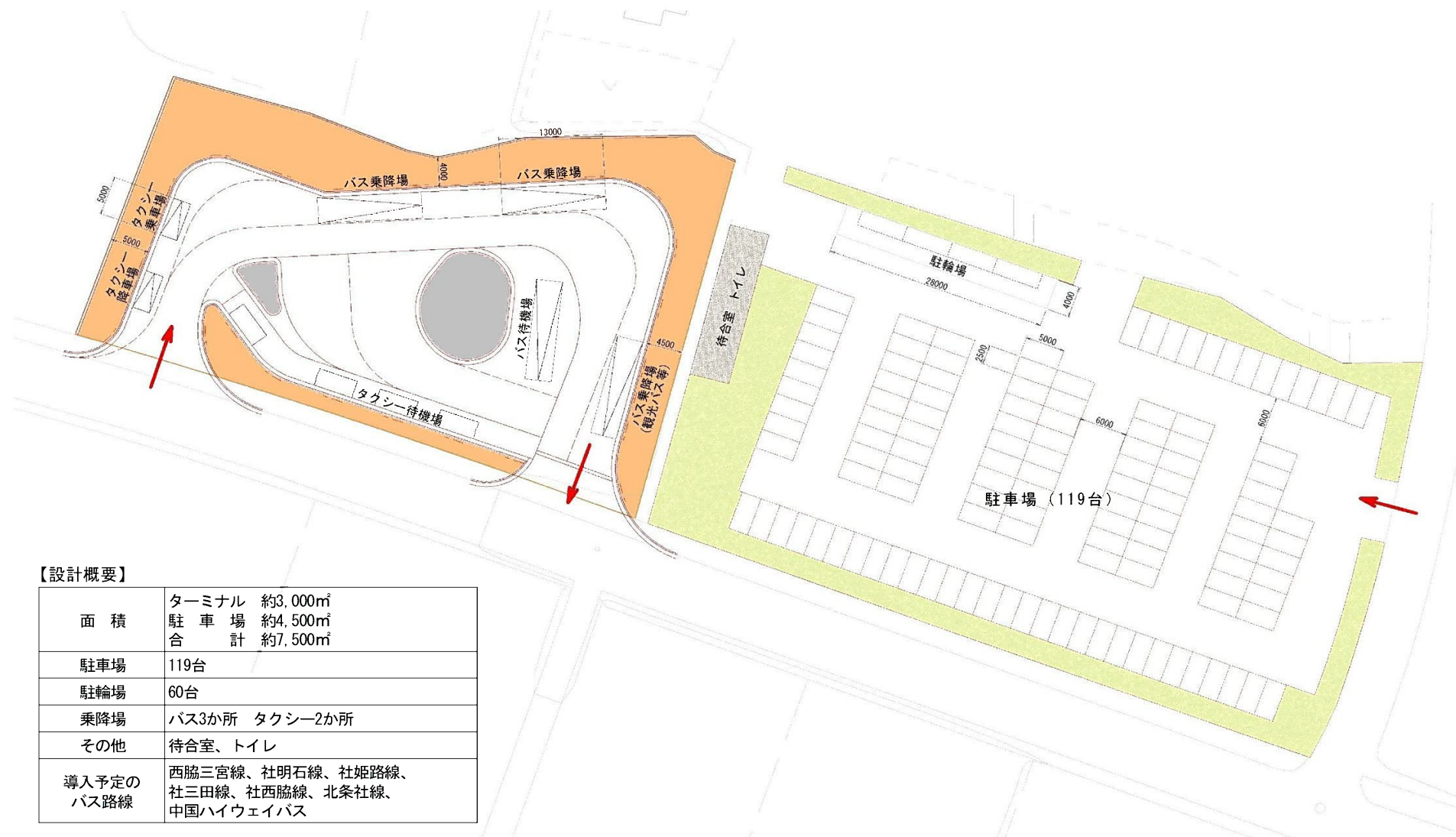
【参考】

開催時期（予定）	主な内容
令和2年5月22日 ※書面開催	・バスターミナルの施設規模について ・バスターミナルの配置について
令和2年8月頃	・基本計画図等について

3 バスターミナル配置案

別紙のとおり

バスターミナル配置案(イメージ)



【設計概要】

面 積	ターミナル 約3,000㎡ 駐 車 場 約4,500㎡ 合 計 約7,500㎡
駐車場	119台
駐輪場	60台
乗降場	バス3か所 タクシー2か所
その他	待合室、トイレ
導入予定の バス路線	西脇三宮線、社明石線、社姫路線、 社三田線、社西脇線、北条社線、 中国ハイウェイバス

加 東 市
市 長 安 田 正 義 様名称及び代表者氏名 神姫バス株式会社
代表取締役社長
住 所 姫路市西駅前町一番地

平成31年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付申請書

平成31年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金の交付を関係書類を添えて、下記のとおり申請します。

記

1. 分類 < 内 定 申 請 、 交 付 申 請 >

2. 交付を受けようとする補助金の額

運 行 系 統 数	補 助 金 の 額
2 系統	2,977,000 円

3. 補助金の交付を受けようとする理由

当該補助金は国および県の補助である訳ですが、経常費用の9/20までを補助限度額としており、それ以上の赤字は負担しないことになっております。しかしながら、弊社としましては沿線の少子化による旅客の減少や自家用車等への転換を受け、貴市からのご支援がなければ路線を維持することは非常に困難な状況です。

貴市におかれましては何かと御事情あるものと存じますが、公共性維持の為、何分のご理解とご支援を懇請致します。

4. 申請事業者の前々年度における概要

補助対象期間の 前々年度 (基準期間)の 損益状況	路 線 バ ス 事 業					
	営業収益	10,033,654 千円	営業外収益	26,316 千円	経常収益	10,059,970 千円
	営業費用	10,777,947 千円	営業外費用	19,594 千円	経常費用イ	10,797,541 千円
	営業損益	▲ 744,293 千円	営業外損益	6,722 千円	経常損益	▲ 737,571 千円
乗合バス事業の補助対象期間における前々年度の実車走行キロロ	25,179,511.0 km					

※ 高速バス及び定期観光バスは除く。

基準期間の前年度の 損益状況	路 線 バ ス 事 業					
	営業収益	9,763,286 千円	営業外収益	24,706 千円	経常収益	9,787,992 千円
	営業費用	10,483,308 千円	営業外費用	13,964 千円	経常費用イ'	10,497,272 千円
	営業損益	▲ 720,022 千円	営業外損益	10,742 千円	経常損益	▲ 709,280 千円
乗合バス事業の補助対象期間における前々年度の実車走行キロロ	25,572,130.0 km					

※ 高速バス及び定期観光バスは除く。

基準期間の 前々年度の 損益状況	路 線 バ ス 事 業					
	営業収益	9,700,139 千円	営業外収益	19,858 千円	経常収益	9,719,997 千円
	営業費用	10,329,491 千円	営業外費用	18,103 千円	経常費用イ''	10,347,594 千円
	営業損益	▲ 629,352 千円	営業外損益	1,755 千円	経常損益	▲ 627,597 千円
乗合バス事業の補助対象期間における前々年度の実車走行キロロ	25,260,809.0 km					

※ 高速バス及び定期観光バスは除く。

5. 前々年度のキロ当り補助対象経常費用

補助対象事業者の 実車走行キロ 当たり経常費用	(基準期間の前々年度) イ'' ÷ ロ'' = a	(基準期間の前年度) イ' ÷ ロ' = b	(基準期間) イ ÷ ロ = c
	409.63 円	410.49 円	428.82 円

補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (a + b + c)/3 = ハ
416.31 円

6. 申請事業者の概要

補助対象 期間の 損益状況	路線バス事業					
	営業収益	10,190,720 千円	営業外収益	20,786 千円	経常収益	10,211,506 千円
	営業費用	11,355,431 千円	営業外費用	30,350 千円	経常費用ニ	11,385,781 千円
	営業損益	▲ 1,164,711 千円	営業外損益	▲ 9,564 千円	経常損益	▲ 1,174,275 千円
乗合バス事業の補助対象期間における 実車走行キロホ	24,655,603.0 km			※ 高速バス及び定期観光バスは除く。		

7. キロ当り補助対象経常費用

実車走行キロ1km当り 経常費用（実績） ニ ÷ ホ ニ ヘ
461 円 79 銭

8. 補助金交付申請に係る運行系統の概要

運行系統名	運 行 系 統			系統キロ程 ト	当該系統に係る関係市町名	申請市町に係る運行キロ程 チ
	起 点	主な経由地	終 点			
姫路 ～ 社	姫路駅前	法華山一乗寺	社	34.1 km 34.2	姫路市 加古川市 加西市 加東市	5.9 Km

補 助 対 象 期 間 の 輸 送 実 績					
輸 送 人 員			運 行 開 始 年 月 日	1 日 当 り 運 行 回 数	平均乗車密度
定 期	定 期 外	計			
11,127 人	44,509 人	55,636 人	H1.7.23	5.0 回	3.4 人

実車走行キロ リ	経 常 費 用 ハ × リ = ヌ	経 常 収 益			
		運 送 収 入 ル	運 送 雑 収 オ	営 業 外 収 益 ワ	計 ル + オ + ワ = カ
122,978.2 km	51,197,054 円	16,556,555 円	522,913 円	62,464 円	17,141,932 円

9. 補助申請額

補助対象経常費用 ヌ	経 常 収 益 カ	補助対象必要収益 ヌ × 11/20 = ヨ	市町負担額 ヨ - カ = タ
51,197,054 円	17,141,932 円	28,158,379 円	11,016,447 円

2市町以上にまたがる路線の 負担率 チ ÷ ト = レ	補 助 申 請 額 タ × レ
17.30 %	1,905,000 円

(加東市)補助金交付申請に係る運行系統の概要【運行実績】

運行系統名	運 行 系 統			系統キロ程 ト	当該系統に係る関係市町名	申請市町に係る運行キロ程 チ
	起 点	主な経由地	終 点			
姫路 ～ 社	姫路	法華山一乗寺	社	34.1 km 34.2	姫路市 加古川市 加西市 加東市	5.9 Km

補 助 対 象 期 間 の 輸 送 実 績					
輸 送 人 員			運 行 開 始 年 月 日	1 日 当 り 運 行 回 数	平均乗車密度
定 期	定 期 外	計			
10,149 人	42,942 人	53,091 人	H1.7.23	4.9 回	3.6 人

実車走行キロ リ	経 常 費 用 リ × ヘ = ヌ	経 常 収 益			
		運 送 収 入 ル	運 送 雑 収 ヲ	営 業 外 収 益 ワ	計 ル + ヲ + ワ = カ
122,607.8 km	56,619,055 円	17,453,020 円	1,161,096 円	102,991 円	18,717,107 円

8. 補助金交付申請に係る運行系統の概要

運行系統名	運 行 系 統			系統キロ程 ト	当該系統に係る関係市町名	申請市町に係る運行キロ程 チ
	起 点	主な経由地	終 点			
社 ～ 三田駅	社	嬉野台生涯 教育センター	三田駅	32.1 km	加東市 三木市 神戸市 三田市	15.3 Km

補 助 対 象 期 間 の 輸 送 実 績					
輸 送 人 員			運 行 開 始 年 月 日	1 日 当 り 運 行 回 数	平均乗車密度
定 期	定 期 外	計			
36,228 人	19,508 人	55,736 人	S49.10.16	3.7 回	4.4 人

実車走行キロ リ	経 常 費 用 ハ × リ = ヌ	経 常 収 益			
		運 送 収 入 ル	運 送 雑 収 オ	営 業 外 収 益 ワ	計 ル + オ + ワ = カ
86,897.0 km	36,176,090 円	16,312,304 円	1,191,536 円	142,334 円	17,646,174 円

9. 補助申請額

補助対象経常費用 ヌ	経 常 収 益 カ	補助対象必要収益 ヌ × 11/20 = ヨ	市町負担額 ヨ - カ = タ
36,176,090 円	17,646,174 円	19,896,849 円	2,250,675 円

2市町以上にまたがる路線の 負担率 チ ÷ ト = レ	補 助 申 請 額 タ × レ
47.66 %	1,072,000 円

(加東市)補助金交付申請に係る運行系統の概要【運行実績】

運行系統名	運 行 系 統			系統キロ程 ト	当該系統に係る関係市町名	申請市町に係る運行キロ程 チ
	起 点	主な経由地	終 点			
社 ～ 三田駅	社	遠野台生涯教育センター	三田駅	32.1 km	加東市 三木市 神戸市 三田市	15.3 Km

補 助 対 象 期 間 の 輸 送 実 績					
輸 送 人 員			運 行 開 始 年 月 日	1 日 当 り 運 行 回 数	平均乗車密度
定 期	定 期 外	計			
28,160 人	16,915 人	45,075 人	S49.10.16	3.7 回	3.8 人

実車走行キロ リ	経 常 費 用 リ × へ = ヌ	経 常 収 益			
		運 送 収 入 ル	運 送 雑 収 ヲ	営業外収益 ワ	計 ル+ヲ+ワ=カ
86,897.0 km	40,128,166 円	14,066,336 円	822,915 円	72,993 円	14,962,244 円

平成31年度【加東市】地域間系統の運行状況

補助 プロ ック 名	申請 番号	地域 公共 交通 再編 事業 の特 例措 置の有無	運行系統名	運行系統			計画 運行日数	実績 運行日数	計画 運行回数 チ	実績 運行回数 リ	運休回数 ヌ	運休回数の うち12条の2 項ただし書 によりやむを 得ないとして 大臣が認める 回数 ル	運行割合 (100%を 超える場合は 100%を上限 とする。) (リ+ル)÷ チ=ワ	補助金 内定額 ワ	補助金 申請額 ワ×ヲ=カ
				起 点	主 な 経由地	終 点									
	第3号		姫路駅前 ↗ 社	姫路駅前	法華山一乗寺	社	362 日	362 日	1,810.0 回 (5.0)	1,804.5 回 (4.9)	▲ 5.5 回	5.5 回	100.00%	1,905.0 千円	1,905.0 千円
	第15号		社 ↗ 三田駅	社	嬉野台生 涯教育セ ンター	三田駅	365 日	365 日	1,367.0 回 (3.7)	1,367.0 回 (3.7)	0.0 回	0.0 回	100.00%	1,072.0 千円	1,072.0 千円
	計		2系統						3,177.0 回 8.7	3,171.5 回 8.6	▲ 5.5 回	5.5 回		2,977.0 千円	2,977.0 千円

加東市長 安田正義様

住 所 兵庫県姫路市西駅前町1番地
事業者名 神姫バス株式会社
代表者名 代表取締役社長

平成31年度 バス対策費補助金申請書

記

1 分類 < 内 定 申 請 、 交 付 申 請 >

2 補助金の額

○確保維持費補助金

運行系統数	算定額
7 系統	9,554 千円

3 補助対象期間の前々年度等の状況

(1) 申請事業者の概要

補助対象期間の 前々年度 (基準期間) の損益状況	乗 合 バ ス 事 業					
	営業収益	10,033,654 千円	営業外収益	26,316 千円	経常収益	10,059,970 千円
	営業費用	10,777,947 千円	営業外費用	19,594 千円	経常費用 イ	10,797,541 千円
	営業損益	△ 744,293 千円	営業外損益	6,722 千円	経常損益	△ 737,571 千円
実車走行キロ ロ		25,179,511.0 km		経常収支率		93.16 %

基準期間の前々 年度の損益状況	乗 合 バ ス 事 業					
	営業収益	9,763,286 千円	営業外収益	24,706 千円	経常収益	9,787,992 千円
	営業費用	10,483,308 千円	営業外費用	13,964 千円	経常費用 イ'	10,497,272 千円
	営業損益	△ 720,022 千円	営業外損益	10,742 千円	経常損益	△ 709,280 千円
実車走行キロ ロ'		25,572,130.0 km		経常収支率		93.24 %

基準期間の前々 年度の損益状況	乗 合 バ ス 事 業					
	営業収益	9,700,139 千円	営業外収益	19,858 千円	経常収益	9,719,997 千円
	営業費用	10,329,491 千円	営業外費用	18,103 千円	経常費用 イ''	10,347,594 千円
	営業損益	△ 629,352 千円	営業外損益	1,755 千円	経常損益	△ 627,597 千円
実車走行キロ ロ''		25,260,809.0 km		経常収支率		93.93 %

(2) キロ当たり補助対象経常費用

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間の前々年度) $\text{イ}'' \div \text{ロ}'' = \text{a}$	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間の前年度) $\text{イ}' \div \text{ロ}' = \text{b}$	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (基準期間) $\text{イ} \div \text{ロ} = \text{c}$
北近畿	409円63銭	410円49銭	428円82銭
京阪神			

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 $(\text{a} + \text{b} + \text{c})/3 = \text{ハ}$	地域キロ当たり標準経常費用 ニ	キロ当たり経常費用 ハとニのいずれか少ない額
北近畿	416円31銭	376円86銭	376円86銭
京阪神		469円21銭	416円31銭

4 補助対象期間の状況

(1) 申請事業者の概要

補助対象期間の 損益状況	乗 合 バ ス 事 業					
	営業収益	10,190,720 千円	営業外収益	20,786 千円	経常収益	10,211,506 千円
	営業費用	11,355,431 千円	営業外費用	30,350 千円	経常費用 ホ	11,385,781 千円
	営業損益	△ 1,164,711 千円	営業外損益	△ 9,564 千円	経常損益	△ 1,174,275 千円
実車走行キロ ヘ		24,655,603.0 km		経常収支率		89.68 %

(2) キロ当たり補助対象経常費用

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 ホ ÷ ヘ = ト	地域キロ当たり標準経常費用 チ	キロ当たり経常費用 トとチのいずれか少ない額
北近畿	461円 79銭	376円 86銭	376円 86銭
京阪神		469円 21銭	461円 79銭

〔記載要領〕

- ・「4 補助対象期間の状況」は、内定申請の際は記載不要。
- ・その他、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める「様式第1-1の表2(地域間幹線系統用)」及び「様式第1-8」の〔記載要領〕に準じる。

5 申請額の内容

区 分	運行系統数	補助金の額
国庫協調	3 系統	5,624 千円
県単独	4 系統	3,930 千円
計	7 系統	9,554 千円

区 分	事業者名	申請 番号	運行系統			国庫協調路線維持に係る申請額						県単独路線維持に係る申請額						事業者による当該系統に係る収支改善努力等 (実施済、実施予定に分けて記載)
			起 点	主な経由地	終 点	地方補助額のうち 自市町に係る額 (円) A=様式第14-3号のG	運行状況				事業者から市町への 申請額 (円) 内定申請の場合：F=A 補助申請の場合：F=A×E	地方補助額のうち 自市町に係る額 (円) a=様式第14-3号のg	運行状況				事業者から市町への 申請額 (円) 内定申請の場合：f=a 補助申請の場合：F=a×e	
							計画運行回数 (回) B	実績運行回数 (回) C	やむを得ない 運休回数 (回) D	運行割合 (%) E=(C+D)/B			計画運行回数 (回) b	実績運行回数 (回) c	やむを得ない 運休回数 (回) d	運行割合 (%) e=(c+d)/b		
国庫協調支援 のみを申請する 系統	神姫バス 株式会社	4	姫路駅前	奥狹尾	社	1,608,000	1,959.0	1,958.5	0.5	100.00	1,608,000							<実施済み> ・観光利用を促すため、姫路駅前に多言語バス案内版を設置(R1秋リニューアル)。 ・企画乗車券「バス旅ひょうご」による観光需要の取り込み。 ・需要に応じた運行ダイヤの見直し。 <実施予定>(継続含む) ・沿線の通学需要を考慮したダイヤ設定による混乗化の継続。 ・加西市との福祉施策(優待乗車施策)の継続と市内総合交通案内パンフレットの作成・配布。 ・バスロケシステムやICカード利用データを用いた、需要に応じた運行計画の見直しの検討・実施。 ・乗車券アプリ「PassRu」を活用した利用環境の向上や観光需要の更なる取り込み。
国庫協調支援 及び県単独支援を申請する 系統	神姫バス 株式会社	3	姫路駅前	法華山一乗寺	社	1,082,000	1,810.0	1,804.5	5.5	100.00	1,082,000	982,000	1,810.0	1,804.5	5.5	100.00	982,000	<実施済み> ・観光利用を促すため、姫路駅前に多言語バス案内版を設置(R1秋リニューアル)。 ・企画乗車券「バス旅ひょうご」による観光需要の取り込み。 ・需要に応じた運行ダイヤの見直し。 <実施予定>(継続含む) ・沿線の通学需要を考慮したダイヤ設定による混乗化の継続。 ・加西市との福祉施策(優待乗車施策)の継続と市内総合交通案内パンフレットの作成・配布。 ・バスロケシステムやICカード利用データを用いた、需要に応じた運行計画の見直しの検討・実施。 ・乗車券アプリ「PassRu」を活用した利用環境の向上や観光需要の更なる取り込み。
	神姫バス 株式会社	15	社	姫野台生涯 教育センター	三田駅	2,934,000	1,367.0	1,367.0	0.0	100.00	2,934,000	737,000	1,367.0	1,367.0	0.0	100.00	737,000	<実施済み> ・沿線自治体の公共交通網形成計画に基づく路線再編の検討。 ・需要に応じた運行ダイヤの見直し <実施予定>(継続含む) ・沿線の通学・通院需要を考慮したダイヤ設定による利用取り込みの継続。 ・バスロケシステムやICカード利用データを用いた、需要に応じた運行計画の見直しの検討・実施。 ・沿線自治体の公共交通網形成計画に基づく交通体系の見直し。
県単独支援の みを申請する 系統	神姫バス 株式会社	20	アスティアかい	別府・社	姫野台生涯 教育センター							446,000	238.0	238.0	0.0	100.00	446,000	<実施済み> ・全国相互利用交通系ICカード、バスロケシステムの導入。 <実施予定>(継続含む) ・沿線の通学需要を考慮したダイヤ設定による混乗化の継続。 ・加西市との福祉施策(優待乗車施策)の継続と市内総合交通案内パンフレットの作成・配布。 ・バスロケシステムやICカード利用データを用いた、需要に応じた運行計画の見直しの検討・実施。
	神姫バス 株式会社	33	社町駅	社・姫野台生涯 教育センター	天神							1,765,000	299.0	299.0	0.0	100.00	1,765,000	<実施済み> ・全国相互利用交通系ICカード、バスロケシステムの導入。 ・需要に応じた運行ダイヤの見直し <実施予定>(継続含む) ・沿線の通学・通院需要を考慮したダイヤ設定による利用取り込みの継続。 ・バスロケシステムやICカード利用データを用いた、需要に応じた運行計画の見直しの検討・実施。 ・加東市地域公共交通網形成計画に基づく交通体系の見直し。
計						5,624,000					5,624,000	3,930,000					3,930,000	

【記載要領】 「申請番号」及び「運行系統」は、様式第14-3号と一致させること。
「運行状況」のうち、「実績運行回数」(C欄及びc欄)、「やむを得ない運休回数」(D欄及びd欄)、「運行割合」(E欄及びe欄)は、内定申請の際は記載不要。
その他、地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める「様式第1-1の表2(地域間幹線系統用)」及び「様式第1-8」の【記載要領】に準じる。

バス対策費補助事業に要する費用の総額

1 分類 < 交 付 申 請 >

2 支援対象系統ごとに要する費用

(1) 国庫協調支援のみを申請する系統

事業者名			運行系統			指 標			キロ当たり経常費用			収 支 状 況 等										沿 線 市 町										備 考							
			申請 番号	補助 ブロック名	起点	主な経由地	終点	平均乗車密度 (人) Ⅰ	運行回数 (回) Ⅱ	輸送量 (人) Ⅲ=Ⅰ×Ⅱ	事業者 (円/km) Ⅳ	地域標準 (円/km) Ⅴ	補助対象 (円/km) Ⅵ=min(Ⅳ,Ⅴ) Ⅶ=Ⅵ×Ⅱ	実車走行キロ (km) Ⅷ	補助対象 経常費用 (円) Ⅸ=Ⅶ×Ⅱ	キロ当たり 経常収益 (円/km) Ⅹ	経常収益 (円) Ⅺ=Ⅹ×Ⅱ	補助対象経常費用 から経常収益を控除 した額(経常損失) (円) Ⅻ=Ⅸ-Ⅺ	補助対象経費の限度額		系統キロ程 (km) Ⅼ	補助算入外 (km) Ⅽ	補助算入比率 (%) Ⅾ	1市町目		2市町目		3市町目		4市町目			5市町目		キロ程残 (km) ⅰ				
																			経常費用×9/20 (円) ⅰ=Ⅸ×9/20	経常費用×11/20 (円) ⅱ=Ⅸ×11/20				市町名	キロ程 (km) ⅳ	市町名	キロ程 (km) ⅴ	市町名	キロ程 (km) ⅵ	市町名	キロ程 (km) ⅶ		市町名	キロ程 (km) ⅷ		市町名	キロ程 (km) ⅸ	市町名	キロ程 (km) ⅹ
神姫バス株式会社			4	北近畿	姫路駅前	奥猫尾	社		5.2	5.3	27.5	416.31	376.86	376.86	125,096.0	47,143.678	236.52	29,587,706	17,555,972	21,214,655	25,929,022	32.2		100.000%	姫路市	12.8	加西市	13.5	加東市	5.9					0.0				
計															125,096.0	47,143,678		29,587,706	17,555,972															0.0					

(2) 国庫協調支援及び県単独支援を申請する系統

			運行系統			指 標			キロ当たり経常費用			収 支 状 況 等										沿 線 市 町										備 考			
事業者名	申請 番号	補助 ブロック名	起点	主な経由地	終点	平均乗車密度 (人) I	運行回数 (回) II	輸送量 (人) III= I × II	事業者 (円/km) IV	地域標準 (円/km) V	補助対象 (円/km) i = min(IV, V)	実車走行キロ (km) ii	補助対象 経常費用 (円) iii= i × ii	キロ当たり 経常収益 (円/km) iv	経常収益 (円) v= iv × ii	補助対象経常費用 から経常収益を控除 した額(経常損失) (円) vi= iii - v	補助対象経費の限度額		系統キロ程 (km)	補助算入外 (円/km、輸送量150人未満) (km)	補助算入比率 (%) ix	1市町目		2市町目		3市町目		4市町目		5市町目			キロ程残 (km)		
																	経常費用×9/20 (円) vii= iii×9/20					経常費用×11/20 (円) viii= iii×11/20		市町名	キロ程 (km)	市町名	キロ程 (km)	市町名	キロ程 (km)	市町名	キロ程 (km)			市町名	キロ程 (km)
神姫バス株式会社	3	北近畿	姫路駅前	法華山一乗寺	社	3.4	5.0	17.0	416.31	376.86	376.86	122,978.2	46,345,564	139.39	17,141,932	29,203,632	20,855,503	25,490,060	34.1		100.000%	姫路市	12.1	加古川市	2.3	加西市	13.8	加東市	5.9			△ 0.0			
神姫バス株式会社	15	北近畿	社	国府市立緑蔭センター	三田駅	4.4	3.7	16.2	416.31	376.86	376.86	86,897.0	32,748,003	203.07	17,646,174	15,101,829	14,736,601	18,011,401	32.1	9.5	70.404%	加東市	15.3	三木市	7.3	神戸市	7.3	三田市	2.2			0.0			
神姫バス株式会社	15	京阪神	社	国府市立緑蔭センター	三田駅	4.4	3.7	16.2	416.31	469.21	416.31	86,897.0	36,176,090	203.07	17,646,174	18,529,916	16,279,240	19,896,649	32.1	22.6	29.595%	加東市	15.3	三木市	7.3	神戸市	7.3	三田市	2.2			0.0			
計												296,772.2	115,369,657		52,434,280	62,835,377																△ 0.0			

(3) 県単独支援のみを申請する系統

事業者名		運行系統			指 標			キロ当たり経常費用			収 支 状 況 等										沿 線 市 町										備 考						
		申請 番号	補助 ブロック名	起点	主な経由地	終点	平均乗車密度 (人) Ⅰ	運行回数 (回) Ⅱ	輸送量 (人) Ⅲ=Ⅰ×Ⅱ	事業者 (円/km) Ⅳ	地域標準 (円/km) Ⅴ	補助対象 (円/km) Ⅵ=min(Ⅳ,Ⅴ)	実車走行キロ		補助対象 経常費用 (円) Ⅷ=Ⅵ×Ⅱ	キロ当たり 経常収益 (円/km) Ⅸ		補助対象経常費用 から経常収益を控除 した額(経常損失) (円) Ⅺ=Ⅷ-Ⅹ	補助対象経費の限度額		系統キロ程 (km)	補助算入外 (円/km、乗車数150人未満) (km)	補助算入比率 (%) Ⅻ	1市町目		2市町目		3市町目		4市町目		5市町目		キロ程残 (km)			
													実車走行キロ (km) Ⅹ	補助対象 経常費用 (円) Ⅷ		キロ当たり 経常収益 (円/km) Ⅸ	経常収益 (円) Ⅹ=Ⅸ×Ⅱ		補助対象経費の限度額 経常費用×9/20 (円) ⅩⅠ=Ⅷ×9/20	補助対象経費の限度額 経常費用×11/20 (円) ⅩⅡ=Ⅷ×11/20				市町名	キロ程 (km)	市町名	キロ程 (km)	市町名	キロ程 (km)	市町名		キロ程 (km)	市町名		キロ程 (km)	市町名	キロ程 (km)
神姫バス株式会社	20	北近畿	アステアのかさい	別府・社	福岡市立緑蔭センター		6.2	0.6	3.7	416.31	376.86	376.86	9,853.2	3,713,276	297.23	2,928,667	784,609	1,670,974	2,942,301	20.7		100.000%	加西市	8.9	加東市	11.8						△ 0.0					
神姫バス株式会社	33	北近畿	社町駅	社・三田緑蔭センター	天神		3.3	0.8	2.6	416.31	376.86	376.86	9,184.8	3,461,393	184.63	1,695,790	1,765,593	1,557,622	1,903,760	15.6		100.000%	加東市	15.6									0.0				
計													19,038.0	7,174,659		4,624,457	2,550,202																	△ 0.0			

(4) (1)+(2)+(3)

440,906.2	169,587,991	86,646,443	82,941,551
-----------	-------------	------------	------------

〔記載要領〕 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める「様式第1-1の表2(地域間幹線系統用)」及び「様式第1-8」の〔記載要領〕に準じる。

バス対策費補助事業に要する費用の総額

1 分類 < 交 付 申 請 >

2 支援対象系統ごとに要する費用

(1) 国庫協調支援のみを申請する系統

			運行系統		
事業者名	申請 番号	補助 ブロック名	起点	主な経由地	終点
神姫バス株式会社	4	北近畿	姫路駅前 計	奥美尾	社

[illegible]

(2) 国庫協調支援及び県単独支援を申請する系統

			運行系統		
事業者名	申請番号	補助ブロック名	起点	主な経由地	終点
神姫バス株式会社	3	北近畿	姫路駅前	法華山一乗寺	社
神姫バス株式会社	15	北近畿	社	福野台生涯学習センター	三田駅
神姫バス株式会社	(16)	京阪神	社	福野台生涯学習センター	三田駅
計					

[illegible]

(3) 県単独支援のみを申請する系統

			運行系統		
事業者名	申請 番号	補助 ブロック名	起点	主な経由地	終点
神姫バス株式会社	20	北近畿	アステアかさい	別府・社	通町南生桂教育センター
神姫バス株式会社	33	北近畿	社町駅	社・北近畿教育センター	天神

計

[illegible]

(4) $(1) \vdash (2) \vdash (3)$

69,427,316

15,509,000

42,387,918

12,386,000	2
------------	---

1,193,000

〔記載要領〕 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める

バス対策費補助事業に要する費用の総額

- 1 分類 < 交 付 申 請 （ 参 考 資 料 ） >
- 2 支援対象系統ごとに要する費用

(1) 国庫協調支援のみを申請する系統

事業者名	申請番号 補助 ブロック名		運行系統			指 標			キロ当たり経常費用			収 支 状 況 等						備 考 (実車走行キロが内定申請における数値と異なる場合、その理由を記載すること)
			起点	主な経由地	終点	平均乗車密度 (人) Ⅰ	運行回数 (回) Ⅱ	輸送量 (人) Ⅲ=Ⅰ×Ⅱ	事業者 (円/km) Ⅳ	地域標準 (円/km) Ⅴ	補助対象 (円/km) ⅱ=min(Ⅳ,Ⅴ)	実車走行キロ (km) ⅱ	補助対象 経常費用 (円) ⅲ=ⅱ×ⅱ	経常収益 (円) ⅳ	補助対象経常費用 から経常収益を控除 した額(経常損失) (円) ⅴ=ⅲ-ⅳ	内定申請に おける 経常損失 (円) ⅴ	差 (円) ⅴ-ⅲ	
神姫バス株式会社	4	北近畿	姫路駅前	奥猫尾	社	4.6	5.3	24.3	461.79	376.86	376.86	125,381.0	47,251,083	26,515,386	20,735,697	17,555,972	3,179,725	2/24姫路城マラソン 復▲1、8/15台風 往+5 復+5
計												125,381.0	47,251,083	26,515,386	20,735,697	17,555,972	3,179,725	

(2) 国庫協調支援及び県単独支援を申請する系統

			運行系統			指 標			キロ当たり経常費用			収 支 状 況 等						備 考			
事業者名	申請 番号	補助 ブロック名	起点	主な経由地	終点	平均乗車密度	運行回数	輸送量	事業者 (円/km)	地域標準 (円/km)	補助対象 (円/km)	実車走行キロ (km)	補助対象 経常費用 (円)	経常収益 (円)	補助対象経常費用 から経常収益を控除 した額(経常損失) (円)	内定申請に おける 経常損失 (円)	差 (円)	(実車走行キロが内定申請における数値と異なる場合、その理由を記載すること)			
						(人)	(回)	(人)											(円/km)	(円/km)	(円/km)
						I	II	III = I × II											IV	V	i = min(IV, V)
神姫バス株式会社	3	北近畿	姫路駅前	法華山一乗寺	社	3.6	4.9	17.6	461.79	376.86	376.86	122,607.8	46,205,975	18,717,107	27,488,868	29,203,632	△ 1,714,764	2/24姫路城マラソン 往▲1、8/15台風 往▲5、復▲5			
神姫バス株式会社	15	北近畿	社	姫野台生涯教育センター	三田駅	3.8	3.7	14.0	461.79	376.86	376.86	86,897.0	32,748,003	14,962,244	17,785,759	15,101,829	2,683,930				
神姫バス株式会社	(15)	京阪神	社	姫野台生涯教育センター	三田駅	3.8	3.7	14.0	461.79	469.21	461.79	86,897.0	40,128,165	14,962,244	25,165,921	18,529,916	6,636,005				
計												296,401.8	119,082,143	48,641,595	70,440,548	62,835,377	7,605,171				

(3) 県単独支援のみを申請する系統

事業者名	運行系統				指 標			キロ当たり経常費用			収 支 状 況 等						備 考 (実車走行キロが内定申請における数値と異なる場合、その理由を記載すること)	
	申請番号	補助ブロック名	起点	主な経由地	終点	平均乗車密度 (人) Ⅰ	運行回数 (回) Ⅱ	輸送量 (人) Ⅲ=Ⅰ×Ⅱ	事業者 (円/km) Ⅳ	地域標準 (円/km) Ⅴ	補助対象 (円/km) ⅱ=min(Ⅳ,Ⅴ)	実車走行キロ (km) ⅱ	補助対象 経常費用 (円) ⅲ=ⅱ×ⅱ	経常収益 (円) ⅳ	補助対象経常費用 から経常収益を控除 した額(経常損失) (円) ⅴ=ⅲ-ⅳ	内定申請に おける 経常損失 (円) ⅴ		差 (円) ⅴ-ⅲ
神姫バス株式会社	20	北近畿	アスティアかさい	別府・社	姫野台生涯教育センター	4.9	0.6	2.9	461.79	376.86	376.86	9,853.2	3,713,276	2,435,333	1,277,943	784,609	493,334	
神姫バス株式会社	33	北近畿	社町駅	社+生涯教育センター	天神	1.9	0.8	1.5	461.79	376.86	376.86	9,184.8	3,461,383	1,017,529	2,443,854	1,765,593	678,261	
計												19,038.0	7,174,659	3,452,862	3,721,797	2,550,202	1,171,595	

(4) (1)+(2)+(3)

440,820.8

173,507,885

78,609,843

94,898,042

82,941,551

11,956,491

〔記載要領〕 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める「様式第1-1の表2(地域間幹線系統用)」及び「様式第1-8」の〔記載要領〕に準じる。

事業者毎に作成

様式第14-5号(国庫・県単共通)(第3条関係)

加 東 市

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表(平成31年度実績)

実施調査日 通 年

区 分	運行系統							年間輸送実績					経常収益			平均乗車密度算定				輸送量 (A)×(G)	市町村に よる回数 券購入等 の有 無	備 考		
	申請番号	運行系統名	起点	主な経由地	終点	キロ程 (km)	運行回数 (回)	輸送 人員 (人)	1人平均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人キロ)	運送収入 (B) (円)	実車走行キロ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外収益 (E) (円)	計 (B)+(D)+(E) (円)	平均乗車密度算定							平均賃率 (F) (円)	平均乗車密度 (B) (C)×(F)
																運賃改定前 の平均賃率 × 日数	運賃改定後 の平均賃率 × 日数	適用 日数	適用 日数					
国庫協議補助のみを申請する系統	4	姫路駅前 ↳ 社	姫路駅前	奥猫尾	社	32.2	5.3	95,991	6.1	585,545.1	25,222,708	125,381.0	1,187,358	105,320	26,515,386	$\frac{42.61 \times 182 + 43.09 \times 183}{365}$				42.85	4.6	24.3	無	
国庫協議及び 県単協補助を 申請する系統	3	姫路駅前 ↳ 社	姫路駅前	法華山一乗寺	社	34.1	4.9	53,091	8.3	440,655.3	17,453,020	122,607.8	1,161,096	102,991	18,717,107	$\frac{39.23 \times 179 + 39.53 \times 183}{362}$				39.38	3.6	17.6	無	
	15	社 ↳ 三田駅	社	姫野台生涯教育センター	三田駅	32.1	3.7	45,075	7.4	333,555.0	14,066,336	86,897.0	822,915	72,993	14,962,244	$\frac{42.15 \times 365}{365}$				42.15	3.8	14.0	無	
	20	アステアかさい ↳ 生涯教育センター	アステアかさい	別府・社	姫野台 生涯教育センター	20.7	0.6	11,757	4.1	48,203.7	2,333,746	9,853.2	93,310	8,277	2,435,333	$\frac{48.05 \times 365}{365}$				48.05	4.9	2.9	無	
県単協補助のみを申請する系統	33	社町駅 ↳ 天神	社町駅	社	天神	15.6	0.8	6,914	2.6	17,976.4	922,834	9,184.8	86,980	7,715	1,017,529	$\frac{51.31 \times 365}{365}$				51.31	1.9	1.5	無	

[記載要領] 地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱に定める様式第1-5の〔記載要領〕に準じる。

加東市長 安田 正義 様

名称及び代表者氏名 神姫バス株式会社
代表取締役社長
住 所 姫路市西駅前町1番地

令和元年度地方バス路線維持対策補助金交付申請書(市単独運行補助分)

標記の補助金交付について、加東市地方バス路線維持対策補助金交付要綱第6条の規定に基づき、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 交付を受けようとする補助金の額

運行系統数	補助金の額
5 系統	6,581 千円

2 補助金の交付を受けようとする理由

弊社の乗合事業の現況は、「兵庫県生活交通対策地域協議会」等におきましてご高承のところと存じますが、少子化による利用者減少等の影響を受け、運行維持に苦慮いたしております。

貴市におかれましては何かと御事情あるものと存じますが、何分のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

3 申請事業者の経営状況

補助対象 期間の 損益状況	路 線 バ ス 事 業					
	営業収益	10,190,720 千円	営業外収益	20,786 千円	経常収益	10,211,506 千円
	営業費用	11,355,441 千円	営業外費用	30,350 千円	経常費用 ①	11,385,791 千円
	営業損益	▲ 1,164,721 千円	営業外損益	▲ 9,564 千円	経常損益	▲ 1,174,285 千円
乗合バス事業の補助対象 期間の実車走行キロ ②		24,655,603.0 km				

4 キロ当たり補助対象経常費用

補助ブロック名	乗合バス事業者キロ 当たり経常費用(実績) ①/②=③	地域キロ当たり 標準経常費用 ④	キロ当たり補助対象経常費用 ③又は④のいずれか少ない方の額 ⑤
北近畿	461 円 79 銭	376 円 86 銭	376 円 86 銭

交付申請に係る運行系統の概要及び補助申請額

申請番号	運行系統名	運 行 系 統			系統キロ程	実車走行キロ (A)
		起 点	主な経由地	終 点		
第 1 号	天神～南山～松沢～ 電鉄小野駅	天 神	南山東・松沢・古川	電鉄小野駅	往 復 22.6 km	往 復 5,378.8 km
第 2 号	天神～南山～松沢	天 神	南山東	松沢	往 復 11.4 km 11.4 km	往 復 2,713.2 2,713.2 km
第 3 号	天神～常田西～天神 ～南山東～松沢～ 電鉄小野駅	天 神	常田西・南山東・松沢・古川	電鉄小野駅	往 復 30.5 km	往 復 7,259.0 km
第 4 号	天神～常田西～天神 ～南山～松沢	天 神	常田西・南山東	松沢	往 復 19.3 km 19.3 km	往 復 9,186.8 4,593.4 km
第 5 号	天神～電鉄小野駅	天 神	古川	電鉄小野駅	往 復 17.0 km 17.0 km	往 復 8,092.0 4,046.0 km
申請番号	補助対象経常費用 (B)	経常収益 (C)	経 常 損 失 (B)-(C)=(D)	国庫補助金 (E)	補助金申請額 (D)-(E) = (F)	
第 1 号	1,509,357 円	489,743 円	1,019,614 円	783,500 円	236 千円	
第 2 号	1,522,714 円	146,155 円	1,376,559 円	964,500 円	412 千円	
第 3 号	2,036,964 円	698,603 円	1,338,361 円	1,039,000 円	299 千円	
第 4 号	3,866,894 円	202,630 円	3,664,264 円	0 円	3,664 千円	
第 5 号	3,406,071 円	1,435,655 円	1,970,416 円	0 円	1,970 千円	
計	12,342,000 円	2,972,786 円	9,369,214 円	2,787,000 円	6,581 千円	

記載要領

1. 計算上生じた単位未満の端数は切り捨てること。
2. 補助申請額については、千円未満は切り捨てること。

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表

運 行 系 統							年 間 輸 送 実 績					経 常 収 益				平 均 乗 車 密 度 算 定				輸 送 量 a×b	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起 点	主 な 経由地	終 点	キロ程 (km)	運行回数 a (回)	輸送人員 (人)	1人平均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人・キロ)	運送収入 ① (円)	実車走行 キロ ② (km)	運送雑収 ③ (円)	営業外収入 ④ (円)	計 ①+③+④ (円)	運賃改定前 の平均賃率 × 日数	適用 運賃改定後 の平均賃率 × 日数	平均賃率 ⑤ (円)	平均乗車密度b ① ②×⑤			
															総適用日数						
1	天神～南山～松沢～電鉄小野駅	天神	南山東・松沢・古川	電鉄小野駅	22.6	0.3	607	14.7	8,922.9	434,288	5,378.8	50,937	4,518	489,743	$\frac{48.67 \times 365}{365}$		48.67	1.6	0.4		
2	天神～南山～松沢	天神	南山東	松沢	11.4	0.6	546	2.4	1,310.4	90,209	5,426.4	51,388	4,558	146,155	$\frac{69.00 \times 365}{365}$		69.00	0.2	0.1		
3	天神～常田西～天神～南山東～松沢～電鉄小野駅	天神	常田西・南山東・松沢・古川	電鉄小野駅	30.5	0.3	1,198	10.6	12,698.8	623,762	7,259.0	68,743	6,098	698,603	$\frac{49.01 \times 365}{365}$		49.01	1.7	0.5		
4	天神～常田西～天神～南山～松沢	天神	南山東	松沢	19.3	0.9	490	2.0	980.0	60,557	13,780.2	130,498	11,575	202,630	$\frac{61.80 \times 365}{365}$		61.80	0.0	0.0		
5	天神～電鉄小野駅	天神	古川	電鉄小野駅	17.0	0.9	3,644	7.0	25,508.0	1,310,512	12,138.0	114,947	10,196	1,435,655	$\frac{51.71 \times 365}{365}$		51.71	2.0	1.8		

【記載要領】

1. 補助対象期間における実績について記載すること。
2. 申請番号については、補助金交付申請書の申請番号と同一のものとすること。
3. 起点及び終点は停留所名を記載し、主な経由地は他の運行系統と区別できる停留所名を記載し、キロ程は小数点以下第1位まで記載すること。
4. 運行回数は、1往復を1回として1日における回数を記載すること。なお、循環系統の場合は、1循環で運行回数1回とする。
5. 1人平均乗車キロは、運行系統ごとの実態調査に基づいて記載すること。
6. 輸送人キロは、輸送人員×1人平均乗車キロにより算定すること。
7. 運送収入は、当該運行系統の補助対象期間の運送収入について、原則として年1回以上の実態調査を実施し、その結果により算定すること。また実態調査日についても記載すること。
8. 実車走行キロは、小数点以下第1位(第2位以下切り捨て)まで算定して記載すること。
9. 平均賃率は、停留所相互間総運賃額÷停留所相互間総キロ程により銭単位(銭未満切り捨て)まで算出すること。ただし、補助対象期間中に運賃改定があった場合の当該運行系統の平均賃率は、表中の計算式により算出すること。なお、この場合において、スト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった日は適用日数から除くものとする。
10. 平均乗車密度は、①÷②÷⑤と連算し、その値について、小数点以下第1位(第2位以下切り捨て)まで算出すること。
11. 備考欄には、補助対象期間中に運行回数の変更があった場合、スト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった期間があった場合又は運賃改定があった場合等特記すべき事項について、変更年月日又は期間及びその内容を記載すること。
12. この様式については、申請市町に係るものとは別に、全補助申請に係るものを別途作成し県に提出すること。

特定非営利活動法人加東市国際交流協会 令和元年度決算書

特定非営利活動法人加東市国際交流協会
(代表者)

I 経常収益

内容	当初予算	収入済額	比較
1. 受取会費	472,000	462,000	△ 10,000
正会員受取会費	472,000	462,000	△ 10,000
2. 受取寄付金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
3. 受取助成金	3,030,000	2,970,000	△ 60,000
加東市国際交流事業補助金	2,800,000	2,800,000	0
日米草の根交流事業補助金	230,000	170,000	△ 60,000
4. 事業収益	6,085,400	6,810,742	725,342
加東市受託金	5,965,000	5,965,000	0
兵庫県受託金	0	675,742	675,742
オリンピックパーティー	0	8,000	8,000
いどばたサロン	13,900	4,000	△ 9,900
国際交流ブース	9,000	19,000	10,000
加東キッズ	84,000	77,000	△ 7,000
イヤーエンドパーティー	13,500	62,000	48,500
5. その他収益	53	53	0
預金利子	53	53	0
雑入	0	0	0
経常収益 計	9,587,453	10,242,795	655,342

II 経常費用

内容	当初予算	支出済額	比較
1. 事業費	8,345,000	8,937,933	△ 592,933
(1) 人件費	4,185,000	4,184,994	6
給与手当	3,785,000	3,794,198	△ 9,198
法定福利費	400,000	390,796	9,204
(2) その他経費(事業別)	4,160,000	4,752,939	△ 592,939
日本語スピーチコンテスト	350,000	347,079	2,921
フレンドシップファミリー	300,000	280,321	19,679
いどばたサロン	250,000	183,887	66,113
国際交流ブース	150,000	57,713	92,287
加東キッズ・インターナショナルワークショップ	400,000	407,802	△ 7,802
イヤーエンドパーティー	100,000	246,596	△ 146,596
KIA NEWS	150,000	102,358	47,642
5周年記念事業	500,000	155,690	344,310
オリンピック市交換留学生受入	750,000	735,148	14,852
日米草の根交流サミット2019	330,000	147,328	182,672
日本語教室	400,000	572,920	△ 172,920
こども日本語教室	200,000	135,894	64,106
加東市外国語生活ガイドブック	80,000	150,000	△ 70,000
市行政事務支援	200,000	144,038	55,962
兵庫県日本語教室(7月以降実施)	0	675,742	△ 675,742
補助金返還金	0	410,423	△ 410,423
2. 管理費	650,000	820,137	△ 170,137
消耗品費	80,000	190,855	△ 110,855
通信運搬費	150,000	141,352	8,648
旅費交通費	15,000	10,870	4,130
車両費	350,000	436,035	△ 86,035
地代家賃	4,000	2,612	1,388
会議費	26,000	14,841	11,159
租税公課	10,000	10,800	△ 800
支払手数料	15,000	12,772	2,228
経常費用 計	8,995,000	9,758,070	△ 763,070

経常収益	10,242,795
経常費用	9,758,070
当期正味財産増減額	484,725
前期繰越正味財産額	2,264,221
次期繰越正味財産額	2,748,946